

平成17年度 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第1回例会開催!

【概要】

6月2日、佐賀市のはがくれ荘で、ベンチャー交流ネットワーク第1回例会を開催しました。

会には、会員、支援者など約100人が一堂に集まり、今年度の発会にふさわしく、それぞれの企業や支援者などの自己紹介が行われたほか、今年度の事業計画や支援センター・県の支援策の説明が行われました。

また、テーマ別会議では六つのテーブルに分かれて、テーマ発表企業の斬新な事業取り組みの説明に熱心に耳を傾けた後は、活発な意見交換が行われていました。



【開会】

会員95社、準会員14社と昨年を大きく上回る会員数でスタート。このうち、今年度から新たに加入された会員は、飯盛教材株式会社など24社で、一人ずつ自己紹介されました。

今年度は会員数120社を目標に、さらなる会の充実を図るとともに、名実ともに県内最大のネットワークの構築を目指しています。

【テーマ別会議】

「オンラインショッピングモール「さがファン」の事業展開」をテーマにした 福博印刷(株)の川浪秀之氏、「3D測量新技術サービス」をテーマにした(有)エフケイエンジニアリングの代表取締役福田一秀氏 など6つのテーマに分かれて、テーマ別会議を行いました。会議では、参加者はそれぞれ興味があるテーブルに移動し、自由な雰囲気の中意見交換が活発にされました。



上記2社以外のテーマ発表企業等、熊本電気工業(株)、(株)松本商会、鷹山工房(株)、農業試験研究センター



【交流会】

例会終了後、野口和弥 農林水産商工本部長のあいさつ、山崎信二 株式会社ブルーム社長の発声で交流会が始まりました。

テーマ別会議を踏まえて交流会では、引き続き意見交換をしているグループ、親交を深めるグループなど和やかな雰囲気の中で行われました。